
「エコステージ1」認証取得後1年 そしてこれから

2006年4月

菱和鋼業株式会社

品質管理係長 杉浦 昭

<http://www1.odn.ne.jp/ryowa/>

「エコステージ1」認証取得後1年、そしてこれから

自己紹介

菱和鋼業株式会社 品質管理係長 杉浦 昭



エコステージ認証番号：EST - 018

1 . 会社概要

商 号 : 菱和鋼業株式会社

所 在 地 : 東京都大田区京浜島 2 丁目 6 番 1 号

TEL 03 - 3790 - 0315

FAX 03 - 3790 - 0318

<http://www1.odn.ne.jp/ryowa/>

創 業 : 昭和 23 年 9 月

創 立 : 昭和 36 年 7 月

資 本 金 : 2400 万円

代 表 者 : 代表取締役社長 新 本 雄 二

従 業 員 : 55 名

営業品目 : 熱延・冷延・酸洗・表面処理鋼板・ステンレス・鋼管等の
各種加工品（レベラー・スリット・シャーリング及び成型
加工）及び販売



2 . 環境方針（基礎理念・基本方針）



社 是

- 1 . 安全意識の徹底
で健全な明るい
職場
- 2 . 品質管理で安定
した製品の供給
- 3 . 責任感と相互
信頼で信用の増

基 本 理 念

菱和鋼業株式会社は「環境負荷の低減活動を通じて経営基盤の充実と地球環境保全に貢献する」という基本理念のもとに、企業活動を通じて人々の健康と豊かな社会の実現を目指すことを目的として、下記の基本方針を定める。

基 本 方 針

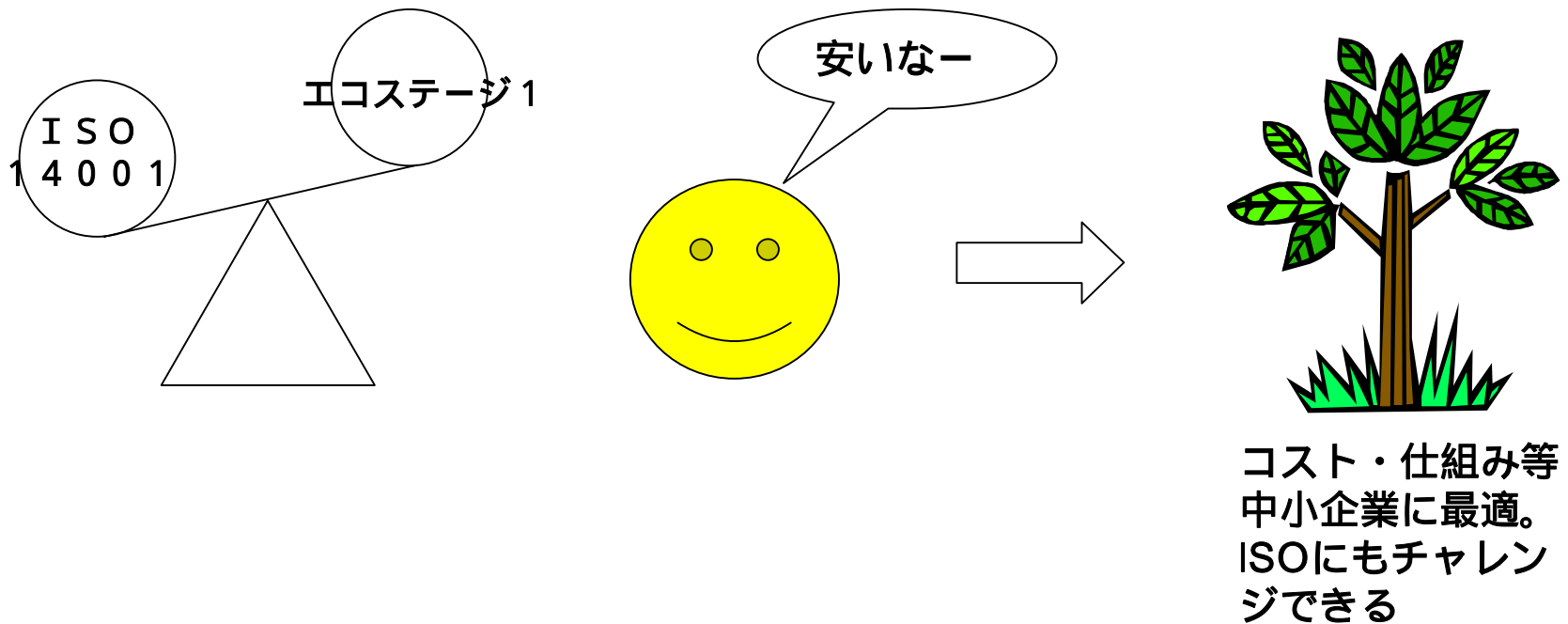
- (1) 事業活動、事務活動及び当社の製品が環境に与える影響を確実に把握し、当社にふさわしい以下の環境管理活動を実施する。
ムリ、ムラ、ムダの極限までの追求による徹底したコストダウンと省エネルギーを推進する。
品質向上活動の強化により、不良在庫削減や歩留り向上を図り、コスト削減並びに省資源を推進する。
リサイクル、リユースを行い、廃棄物の低減を推進する。
- (2) 目的及び目標を設定し、妥当性を毎年見直すとともに環境マネジメントシステムを継続的に改善し汚染の予防に努める。
- (3) 環境に関する法令、協定その他の要求事項を遵守する。
- (4) 全社員が環境方針を理解し、本方針に則した活動が行えるよう環境教育を促進する。
- (5) この環境方針はホームページ等で広く一般に公表する。

3．生産風景の一部をご紹介



4 . エコステージ 1 を取得したいきさつ

現在の環境を取り巻く状況下で、顧客のニーズは環境問題を抜きにしては取引が出来ない状況まで来ており、当初はISO14001取得が目標でした。ところが、費用が膨大にかかるという中で、エコステージの案内を頂き、安価な費用で内容的にも遜色がないという事がエコステージを取組むに至った理由であります。



5 . キックオフ 2004/11/6

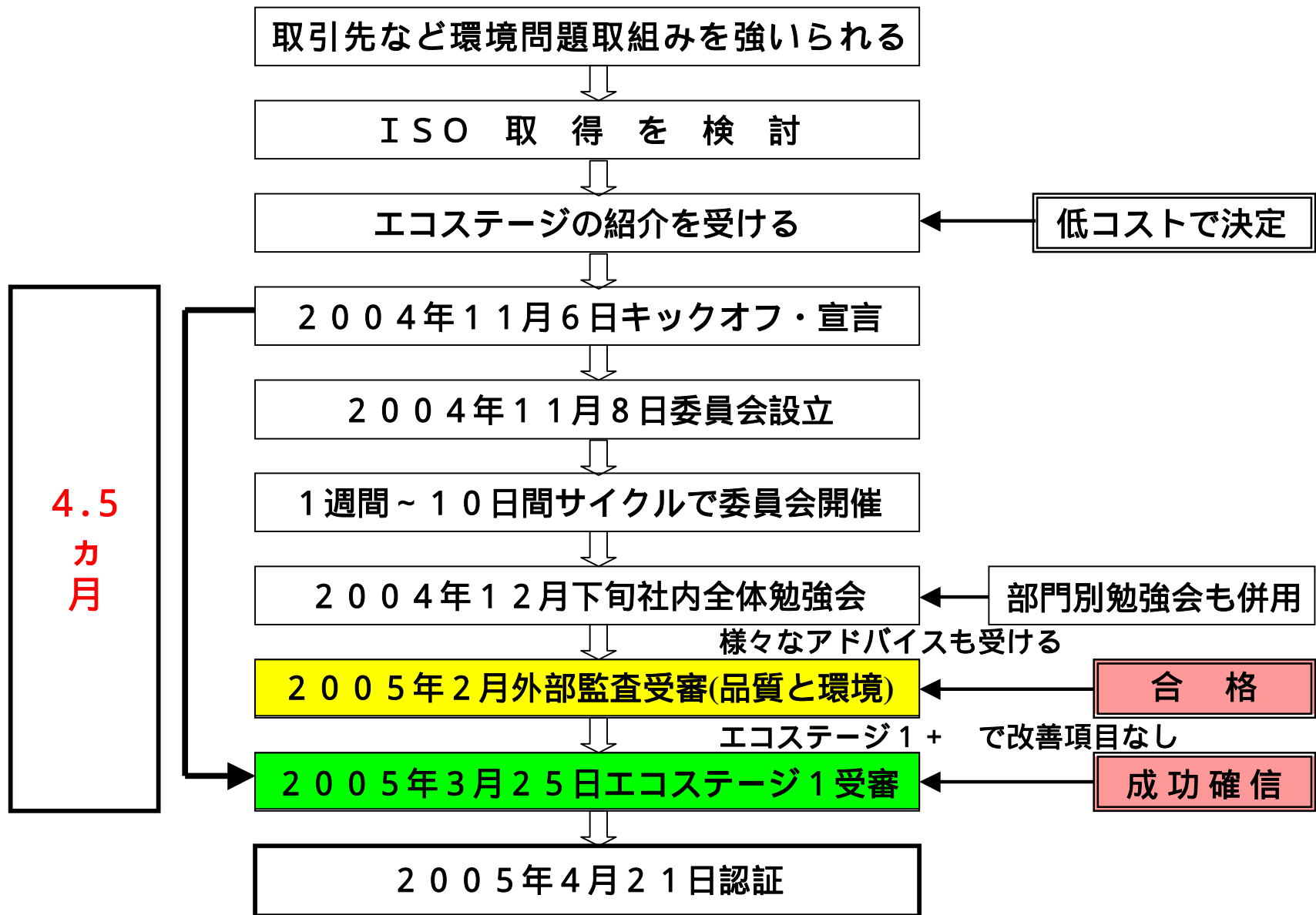
全 体 研 修 (株)K A Z コンサルティングによる



6 . 環境関連標準書の流れ



7. 「エコステージ1」取得の流れ



8 . そして「エコステージ1」認証より1年 …孫子の兵法第2弾（方法よりもメンバーの選出）

職場のリーダーの条件…言い換えれば環境管理委員会のメンバーの条件

智

計画力

重点管理項目の選定と目標・計画性

勇

勇気

評価の見直し(真の勇気は評価より見直しに有り)

信

信頼・信用

法令・その他の要求事項の遵守

厳

厳しさ

組織の統制を保つ厳しさ(孫武・諸葛孔明より)

仁

思いやり

相手の立場を理解してあげる(押し付けはダメ)

9 . 4 つの委員会

環境管理運営委員会

品質管理運営委員会

安全運営委員会

生産会議委員会

2006年4月～
統合予定

どれも環境に必ず関係しているので、互換性を持たせながら
年度毎の主な環境管理活動年間計画一覧表と併用させると
計画性に重みが増し、うっかりミスを防ぐことができる

10. 2006年度の主な環境管理活動年間計画一覧表

年 月	計 画 内 容	実 施 予 定 内 容	実施日
‘06年5月	環境教育	全社的又は、部門毎に環境に関する勉強会	
‘06年6月～	クレーン運転資格	クレーン運転士の資格取得開始（1～2名/年予定）	
‘06年8月～	危険物取扱資格	危険物取扱資格取得開始（1～2名/年予定）	
‘06年9月～	安全衛生推進者資格	安全衛生推進者資格開始（1～2名/年予定）	
‘06年9月	5 S運動	部署毎の5 S運動（又は勉強会）	
	上半期の評価見直し	環境管理運営委員会による上半期の評価と見直し	
‘06年11月	環境教育	全社的又は、部門毎に環境に関する勉強会	
‘07年1月	法令・その他の要求事項の最新情報入手	国の条例・都の条例・大田区の条例・京浜島の組合協定・その他の要求事項の最新情報入手	
‘07年2月	法令・その他の要求事項の最新情報と評価一覧表の照合	最新情報と 法令およびその他の要求事項評価一覧表との照合にて差異の有無確認を行う	
	評価一覧表と社内（法令・その他）定期点検表との照合	法令およびその他の要求事項評価一覧表と 社内（法令・その他）との照合にて差異の有無確認を行う	
	法令・その他の要求事項の社内定期点検および評価実施	上記 の社内定期点検実施後、運営委員会にて の評価を行う	
	内部監査	委員長より指名された内部監査委員による監査実施	
‘07年3月	5 S運動	部門毎の5 S運動（又は勉強会）	
	下半期および年度の評価と見直し	環境管理運営委員会による下半期の評価と見直し	
		‘06年度の期末（‘06年4月～‘07年3月）評価と見直し	
	エコステージ評価	経営層による見直し	
		エコステージ評価委員による期末評価（エコステージ1又は2）	

1 1 . 実施後のメリット（重点管理項目および一般管理項目より抜粋）

◀ 環境に関する関心が全社的に浸透し、定着しつつある
その結果…

エネルギーの省力化効果が絶大であった

分別の徹底により廃棄物の低減ができた

省資源の推進効果大幅UP…etc

1 2 . 継続させるポイント

日常点検と週間点検をチェックシートを利用して当番制で行う
(事務所・工場部門関係なし)

月1回全社パトロールチェックを行う

(例) 当社の場合、安全委員会が主催で行っており、
その用紙は安全管理活動と環境管理活動を合体させた
定期点検表を用いて3つのグループにより実施
安全運営委員会開催後、環境管理運営委員会に報告

定期的な5 S運動および全社的勉強会の開催

1 3 . 研修風景



1 5 . 環境への関わり

地球温暖化が原因か？

◀ 台風・ハリケーンの凶暴化 なぜ？

1人1人が感性を磨くことが大事

企業の繁栄を通じ社会に貢献が条件ではあるが

五感とは

視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚